

進路だより

箕輪進修高校 進路指導室

2009. 5. 7

No. 8

ずく出せ修行に参加してみよう



すでに各クラスに本年度の調査が回っていますが、就職希望者は出来るだけ参加してみましょ。申し込み〆切は5月29日です。

そもそもこのずく出せ修行は県で進める事業であり、これをお願いする企業は必ずしも就職希望の会社とイコールを目指しているわけではありません。まして今年の求人状況がどうなるか予測がつかない中で、ずく出せ体験をした企業が求人を出してくれるか分かりません。しかし、場合によればずくだせ修行に行った会社が、生徒の働きぶりを見て求人を出してくれるかもしれません。事実**毎年何人かがこのずく出せ修行に参加した企業に採用されています**。中にはずく出せ修行への参加を条件にしている会社もあります。仮にその会社が求人しなかったり、最終的に就職を希望する会社と異なっても、別の会社の雰囲気を知っておくことは進路選択を前にした皆さんにとっては大切な経験だと思います。

就職希望での会社見学は夏休み中1社に限定されています。その意味ではずく出せ修行を利用して本命以外（もしくは、どちらにするか迷っているもう一社）の会社を見ることが出来るという意味でも、この制度を利用する価値はあると思います。進路決定を前にした皆さんは一人でも多くずく出せ修行に参加してみたらどうでしょうか。ただし、今年の情報の中では希望を出した企業がずくだせ修行に対応してくれない場合も予想されますので、あらかじめ承知して下さい。

各種資格取得にチャレンジ希望者増加

今年になり各種資格試験の申込が行われていますが、各担当者から例年以上に希望者が増えているという話を聞いています。何らかの資格を持っているということはそれなりに意義のあることだと思います。資格というものは個人を評価するとき、一つの判断基準としてポイントが高まる要素となります。また企業で必要とされるような資格を持っていると、求人する企業にとっては、その資格にかなりの価値が出てきます。資格はその人のある分野に関してのレベルを判断する一つの基準ともなります。また、資格を取得するためにはそれ相応の努力が必要です。その意味で資格を持っているということはその人の前向きさを示すバロメーターともなります。資格を持っていればどこでどうそれが役立つかわかりません。**資格は人生の貯金です**。可能ならば若いときにそうした自分への貯金を少しでも多くしておくにこしたことはありません。機会があれば是非皆さんも資格取得に心がけましょ。



大学・専門学校の見学会等の案内が沢山来ています。
希望する学校の資料を見たい人は進路まで